

つるせ西だより



☆富士見市☆
マスコットキャラクター
むかわピー

～今月の特集～
西交流フェスティバル

第135号(9月号)2018.9.1

編集:鶴瀬西交流センターだより編集委員会

発行:富士見市立 鶴瀬西交流センター

〒354-0021 富士見市大字鶴馬3575-1 TEL:049-251-2791 FAX:049-255-9707

地域の百景 5

花とともにいきいきと

「美しい自然の花と語りながら過ごせるひとときが幸せなんですね」と語るのは小林ヒサヱさん。御年91歳。水曜学級の会員の中で最高齢なんですって。

おじやましたのは、地域に住む60歳以上の方が集う水曜学級のいけ花サークル。

エレムルス、マリンブルー、ギボシ、トルコキキョウの4種をどのように活かすかが今日のテーマ。赤田先生と生徒15人、みずみずしい青さと花の香りが満ちる教室で、明るく和やかに作品づくりに打ち込んでいました。

(文／萩原編集委員・撮影／川上編集委員)



サイズがわかりやすいように左に携帯電話を置いてみました

マンホールです。ただし
しめったに見られない
「空気弁」と書かれたマ
ンホールです。
場所はつるせ台公園と

空気弁のマンホール

(鶴瀬西)

まちかどウォッチング

つるせ台小学校の間の道
路です。



小学生と保護者による親子太鼓

親子太鼓教室の発表
も多目的ホールで開催、
練習の成果が披露され
ました。内で行いました。
鶴瀬西交流センターでは、
7月21日(土)に開催した
太鼓、模擬店を屋
外で行いました。
で行う予定だった輪踊
りや太鼓、模擬店を屋
内で行いました。

目的は配管内に空気が充満した時のガス抜きと、中の水を抜く時の空気取り入れを行うためらしいのですが、なぜここにあるか想像しました。地中に埋まっている川からは少し離れているので、昔、公営団地があった時、今ある小学校の所にはUFのような水道タングがありました。その時の配管の名残りではないかと勝手に思っています。そして昔の景色を思い出しています。いずれにせよこんな大きな空気弁のマンホールは他にどこにあるのでしょうか？

(笠原)

酷暑の縁日